

阪神ひと・まち創造講座8期生 2018「ボランティア活動」 グリーン・ウォーク「山野路」第17回活動記録

- 活動場所: 伊丹市 ●活動目的: クリーン・ウォーク「清掃活動」・路上違反広告物通報活動
- 活動日: 2018年9月21日(金) ●活動時間: 9時00分～11時30分
- コース: JR北伊丹駅～浄源寺～下河原緑地～猪名川左岸～神津大橋～JR伊丹駅
- 距離: 約6.6km ●特記事項: 路上違反広告物は見あたりませんでした。
- 参加者名: 中津川雅三、角たみ子、喜田恵子、里見知恵子 合計(4名)

コース MAP



コース評価チェックシート

1	コース案内・標識	1	2	③	4	5
2	トイレの設置・清掃	1	2	③	4	5
3	休憩場所・清掃	1	2	③	4	5
4	コースの草刈り・清掃	1	②	3	4	5
5	安全対策のレベル	1	2	③	4	5
6	歩き易さの評価	1	2	③	4	5
7	清掃ゴミ量の評価	1	②	3	4	5

コース評価	(19)点・評価: D				
総合評価	A	B	C	D	E
(ランク点数)	35~30	29~25	24~20	19~15	14~7

(クリーン・ウォークごみ量・分析)
 ●4袋(25ℓ)がほぼ満杯状態、雨で重いごみです！
 ●ごみ分析:
 軍行橋のタバコ吸い殻の多さは前回と同じ。猪名川左岸もごみが多く、不法投棄的な袋ごとのポイ捨てが目立つ。



軍行橋のバコ吸殻の多さ！



車のホイール・カバーも！



家が無い所はごみが棄て易い？



猪名川左岸の草むらにもプラ容器



神津大橋東詰めの不法投棄ごみ



本日の活動参加は4名です。

【コメント】早朝まで雨が降り、雲の垂れ込めた中の例会。北伊丹駅を9時に出発。先ず最初の軍行橋のタバコのポイ捨て！橋の端から端まで息つく暇もない位でした。下河原緑地を通り飛行場を見渡せるポイントに自動車教習所が数台停車中で、その周辺がゴミ捨て場状態でした。人の居る所にゴミありです。川沿いの道には可愛い花が顔を出してひと時の憩いの場でした。ゴミは濡れてナイロン袋が次第に重く成ってきました！。花火をした跡にはゴミがそのままに捨てられ、せつかくの憩いの場所が台無しでした。また、神津大橋東詰めのたもとに不法投棄された大きなゴミの袋が数個あり、袋の破れたところからゴミが散乱して何とも言えない恥ずかしい光景でした。雨がぱらつき、大阪道コースは省略。飛行機の発着音に興奮し、可愛い道端の花に癒された一日でした。



30年度クリーン・ウォーク「山野路」

第17回 9月例会案内

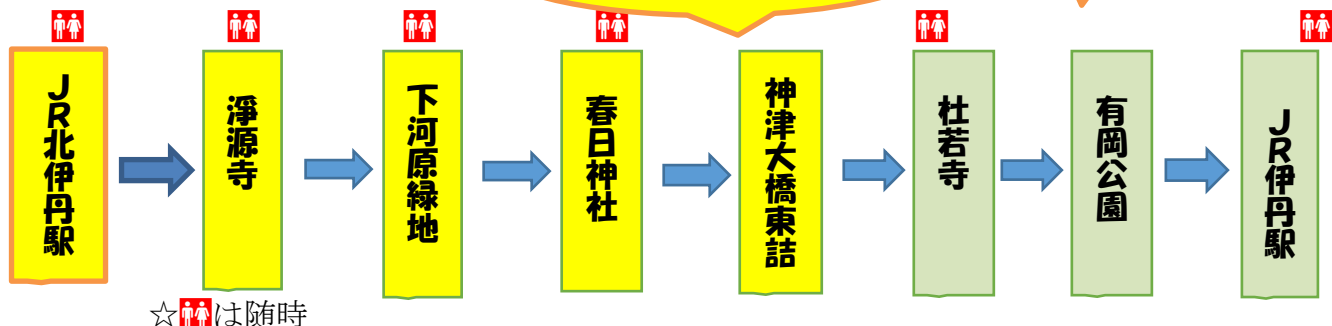
【活動目的】 クリーン・ウォーク清掃活動&違反広告物通報活動

【日時】 2018年9月21日(金)

【集合場所】 JR北伊丹改札口 【集合時間】 9:00

【ゴール】 JR伊丹駅 12:30頃

【コース】 約8.5km (約3時間)



☆は随時

【持ち物】 トング、ごみ袋、ごみバック、軍手、雨具、飲み物、保険証写し、山野路腕章
その他は各自で(おやつなど)

●雨天相談

●緊急時の連絡：中津川携帯 (昼食はご相談で！)

浄源寺

1483年蓮如上人が有馬温泉に行く途中にこの地に立ち寄り、教えを説いた際、村人の一人が部屋を提供したところから、同行が増えていった。20年になり下河原の庄屋田村家を中心として念仏の道場も、小屋からお堂へと拡大



した。1627年、釈浄丁の願いにより、本願寺から寺号の許可と「阿弥陀如来木仏」の安置がみとめられた。



境内にはイチョウの古木があり、青キリ、ムクノキ、トチノキが寄生した珍しい木であり、伊丹市の天然記念物に指定されている。樹齢は約300年で参勤交代の西国街道を江戸に向かう際の一里塚的存在であった。

杜若寺

1660年創立。俗に焼野という。1578年、荒木摂津守村重が織田信長の反旗を揚げ、有岡城に立てこもったので、信長は5万余騎の大軍で包囲したがなかなか勝敗は決しなかった。そこで信長は近辺の民家もろとも神社仏閣を焼き払った。この時この庵も灰塵に帰し、あたり一面焼け野原と化し、後世はこの地を焼野とよんだ。周辺には杜若(かきつばた)が咲き乱れ、豊臣秀吉が天下統一後、「杜若庵」と命名、昭和44年、杜若寺と改名した。

